

高雄だより

臨時特別号

令和8年10月
京都市立高雄小学校
校長 平野 智洋

清涼の秋気身にしみる季節となりました。日頃、本校の学校教育にご理解とご協力をいただきましてありがとうございます。7月に実施いたしました「令和8年度前期学校評価」の結果をご報告いたします。

本校の教育目標「仲間とともに高め合い 未来に向かって たくましく生きる子の育成」に向けて成果と課題を検討し、教育活動の改善等へつなげてまいります。今後とも、ご理解、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

＊今回の学校評価アンケートには約70%の保護者の皆様からご回答をいただきました。
以下の結果では、**㊦**…児童の回答 **㊧**…保護者の回答と表記しています。

＜確かな学力＞

	よく出来ている	大体できている	あまり出来ていない	出来ていない
㊦わたしは、学校の授業がわかっています	40%	51%	7%	2%
㊧わが子は、学校での学習内容がわかっている。	24%	66%	10%	0%
㊦わたしは、先生や友だちに、自分の考えを伝えています。	44%	40%	11%	5%
㊧わが子は、自分の考えを伝えることができる。	20%	76%	5%	0%
㊦わたしは、自主学習や明日のじゅんぴを自分からしています。	42%	39%	17%	2%
㊧わが子は、家庭学習や明日の準備等を自主的にしている。	15%	63%	17%	5%
㊦わたしは、学校や家で読書をしています。	32%	11%	40%	17%
㊧わが子は、家庭で読書をしている。	17%	22%	49%	12%
㊦わたしは、友だちと話し合って、考えを深めることが好きです。	39%	40%	16%	5%
㊧家庭では、子どもの教育について、学校に協力している。	17%	78%	5%	0%

「学校の授業がわかっています」の質問には、約91%の児童が「よく出来ている」「だいたい出来ている」と回答しました。また、「先生や友だちに自分の考えを伝えています」についても約84%、「自主学習や明日の準備を自分からしています」についても約81%の児童が肯定的に回答しています。本校では、少人数のよさを生かし、一人一人が自分の考えを表現したり、友達と学び合ったりする授業づくりを進めています。その成果が今回の結果にも表れていると考えています。

一方、「学校や家で読書をしています」については肯定的な回答が43%にとどまり、昨年度に引き続き全校的な課題であることが分かりました。読書は語彙力や読解力を高めるだけでなく、思考力や表現力を育み、豊かな心を育てるうえでも大切な学習活動です。そこで本校では、昨年度の学校評価の結果を踏まえ、今年度は毎週月曜日と金曜日の朝の時間に読書活動を位置付け、読書に親しむ機会を継続的に設けてきました。また、9月2日には選書会を実施しました。選書会は、子どもたちが実際に本を手に取りながら図書館に置いてほしい本を選ぶ活動です。自分たちで図書館づくりに参加することによって読書への関心を高め、本をより身近に感じながら主体的に読書に取り組めるようになることを期待しています。

さらに、国語科では学習内容に関連した図書を活用し、教材への理解を深める学習を進めています。また、総合的な学習の時間や生活科においても、図書室の資料を活用した調べ学習に積極的に取り組んでいます。インターネットによる検索だけでなく、本を通して様々な考え方や情報に触れ、自ら調べ、考え、まとめる力を育てていきたいと考えています。今後も図書館司書や図書ボランティアの皆様にご協力いただきながら、子どもたちが本に親しむ環境づくりを進め、読書習慣の定着と学力の向上につなげてまいります。

＜豊かな心＞

	よく出来ている そう思う＊	大体できている だいたいそう思う＊	あまり出来ていない あまりそう思わない＊	出来ていない そう思わない＊
㊦わたしは学校で楽しくすごしています。	63%	35%	2%	0%
㊧わが子は、楽しく学校に通っている。	56%	44%	0%	0%
㊦わたしは、友だちが困っていたら、やさしく声をかけています。	42%	49%	9%	0%
㊧わが子は、優しい言葉がけや思いやりのある態度がとれている。	34%	63%	2%	0%
㊦わたしは、自分にはよいところがあると思います。	16%	61%	19%	4%
㊧家庭では、できるだけわが子を認め、ほめるようにしている。	22%	59%	20%	0%
㊦わたしは、あいさつをしています。	56%	30%	12%	2%
㊧家庭で、わが子が挨拶できるように働きかけている。	51%	46%	2%	0%
㊦わたしは、場に応じた言葉づかいに気を付けています。	39%	44%	14%	3%
㊧家庭では、わが子の言葉遣いに気を付けている。	24%	59%	17%	0%
㊦わたしは、学校生活のきまりを守っています。	35%	46%	17%	2%
㊧家庭では、わが子に社会のマナーや学校のきまりを守るように声かけしている。	37%	59%	5%	0%

「学校で楽しく過ごしています」の質問には、全校の児童の98%が「よく出来ている」「だいたい出来ている」と回答しました。この結果は、本校の大きな強みであると考えています。また、「友だちが困っていたら、やさしく声をかけています」についても約91%、「あいさつをしています」についても約86%の児童が肯定的に回答しており、互いを思いやり、人とのつながりを大切にしようとする気持ちが育っていることがうかがえます。

一方で、「自分にはよいところがあると思います」という質問では、約23%の児童が「あまりそう思わない」「そう思わない」と回答しており、自己肯定感の向上が引き続き課題であることが分かりました。本校では今年度の学校教育方針において、「多様性への理解と包摂」を重点の一つに位置付けています。普段の授業や縦割り活動などを通して、自分の考えをもち、意思決定する場面や、集団の中で互いの違いを認め合いながら合意形成を図る場面を大切にしています。また、学校生活の中で自分の役割を果たし、自分のよさを生かして活躍できる環境づくりや機会の創出により一層努めてまいります。



<健やかな体>

	よく出来ている	大体できている	あまり出ていない	出ていない
⑨わたしは早ね早起きをして、朝ごはんを食べています。	51%	37%	10%	2%
⑩わが子が早寝早起きをして、朝ごはんを食べるように働きかけている。	54%	37%	20%	0%
⑨わたしは、外で遊んだり、体を動かしたりしています。	63%	25%	9%	3%
⑩わが子は、外で友達と遊んだり、体を動かしたりしている。	44%	37%	20%	0%
⑨わたしは、登下校や外へ遊びに行くときなどは、安全に気を付けています。	60%	35%	5%	0%
⑩わが子に、登下校や外へ遊びに行くときなどは安全に気を付けるように声かけしている。	56%	44%	0%	0%

早寝・早起き・朝ごはんができているかを問う質問については、約88%の児童が「よく出来ている」「だいたい出来ている」と回答しました。また、「外で遊んだり、体を動かしたりしています」についても約88%、「登下校や外へ遊びに行くときなどは、安全に気を付けています」についても約85%の児童が肯定的に回答しており、多くの児童が健康的な生活習慣や安全への意識をもっていることが分かりました。

日頃から保護者の皆様が生活習慣や安全面について声かけをしてくださっていることに感謝しております。一方で、学年によっては生活習慣に課題が見られる結果もありました。今後も生活リズム調べや保健指導等を通して、望ましい生活習慣の定着に取り組んでまいります。

また、今年度もPTAや地域委員の皆様を中心に、地域の方々にも子どもたちの見守りへのご協力を呼びかけていただいています。地域ぐるみで子どもたちの安全を支えていただいていることは大変ありがたく、子どもたち自身の安全に対する意識の向上にもつながっていると感じています。学校においても、安全ノートを活用した安全指導はもちろん、日常の学校生活の様々な場面を通して、自ら安全に行動できる力を育てていきます。

さらに、本年度より京都市が導入を進めている「otta 見守りサービス」の活用も進めていく予定です。この取組は、児童が携帯する見守り端末と地域の見守りスポットを活用し、子どもたちの登下校時の安全・安心につなげるものです。学校・家庭・地域が連携しながら、子どもたちを見守る体制づくりを進めてまいります。なお、「otta 見守りサービス」の詳細につきましては、保護者の皆様に先日「すぐーる」にて配信したものをご確認ください。

<地域とのつながり>

	そう思う	だいたいそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
⑨わたしは、高雄の地域が好きです。	63%	33%	4%	0%
⑩地域行事には、できるだけ参加しようと思っている。	41%	54%	5%	0%

「高雄の地域が好きです」の質問には、全校の約96%の児童が肯定的に回答しました。本校では総合的な学習の時間、生活科を中心に、高雄の自然や歴史、文化、人とのつながりについて学習を進めています。また、この学習は多くの地域の皆様に学習活動を支えていただいています。学習の中での見学やインタビューそのほか様々な場面で地域の皆様に支えていただきました。地域の皆様のご協力もありこの回答結果になったと思います。これからも「高雄大すき」といえる子が100%になることを目指して高雄の自然、文化遺産、人それぞれの素晴らしさを学ぶと共にそれを発信したり、どのように守っていくのかを考えたりできる子どもたちを育てていきたいと思ひます。

現在、3年生と5年生は、奈良県立西大寺小学校とお互いの地域が誇る文化遺産等の素晴らしさを交流しています。2月に予定しておりますESDの学習発表会では、ぜひ学習の成果をご覧ください。今後も地域につながりを

持って地域を学び、地域に誇りをもち、地域を愛して、この魅力ある高雄地域を守り、支える人へと成長してほしいと願っています。

< 学校評価アンケート記述欄にいただいたご意見について >

◆保護者駐車問題を数年間継続して訴えてきてますがなかなか解決せず、残念な気持ちです。歩み寄り必要だと思っております。

◆懇談や作品展などの時くらい中学校の駐車場開放して欲しい。

⇒駐車場については、以前から多くのご要望をいただいております。学校としてもその必要性を認識し、これまで繰り返し検討を重ねてまいりました。しかしながら、児童の安全確保や近隣住民の皆様への配慮といった観点から、現時点では学校敷地内及び中学校駐車場の開放は難しい状況です。本校及び中学校の敷地は限られており、校地周辺の道路は離合が難しく、国道への車両の出入りには危険が伴います。少ない車両台数であっても、児童や保護者の皆様の安全を十分に確保することが難しいと判断しております。ご不便をおかけし大変申し訳ありませんが、安全を最優先に考え、このような対応としております。ご理解とご協力をお願いいたします。

◆放課後に校庭を開放してほしい。

⇒高雄校区は公園など子どもたちが安全に運動して遊べる場所が少ないことから、放課後の児童の居場所の確保の面からのご意見として受け止めています。しかし、高雄校の運動場が職員室から離れた位置にあるため、安全管理や教職員の配置等の課題があり、現状では校庭開放は難しい状況です。学校ではこの事情も踏まえて毎週水曜日の昼休みは40分間のロング昼休みを設け縦割りグループで遊べるようにしています。また、普段の中間休みや昼休みは、20分ずつの時間を確保してなるべく教員も運動場に出て子どもたちと体を動かす様にし、万一の事態があってもすぐに対応できるようにして、子ども達の安全を確保するようにしています。

◆夏祭りや盆踊りなどの地域の行事をして欲しい。

⇒地域の活性化につながる大切なご意見として受け止めています。しかし、学校が主催することはできないので、地域や学校運営協議会とも共有し、今後の参考とさせていただきます。

◆スクールカウンセラーの異動や相談時間について配慮してほしい。

⇒スクールカウンセラーの配置や異動は学校だけで決定できるものではありませんが、お子さんや保護者の方にとって相談体制が継続されることは大切であると考えています。いただいたご意見は関係機関に伝えるとともに、学校としても相談しやすい体制づくりに努めてまいります。

◆こどもたちの中ではある程度支えになっていた「ポップタイピング」の急な利用停止について、理由説明をしてほしかった。

⇒ICT教材の利用については、担当部署が各学校からの報告を受け、場合によっては学校に通知なく利用を停止することがあります。教育的効果や安全性等を踏まえての配慮であることをご理解いただければありがたいです。事前に変更がわかる際には、子どもたちや保護者の皆様に説明し、不安や疑問をできるだけ軽減できるよう努めてまいります。また、「ポップタイピング」だけでなく、それに代わる子どもたちの意欲や自信につながる学習機会を大切にしていきたいと考えています。

学校運営協議会の皆様よりいただいたご意見

インターネットが普及する中で、語彙力や豊かな感性を育む読書の価値を大切にし、本の魅力を伝える取組の充実を期待するご意見をいただきました。また、公共バス利用の増加に伴う運動機会の減少や、子どもたちが安心して遊べる場所の確保について課題があることから、学校・家庭・地域が連携し、子どもたちが安全に体を動かせる環境づくりを進めてほしいとのご意見もいただきました。今回いただいた貴重なご意見を、今後の学校教育活動や学校教育計画に生かしてまいります。ありがとうございました。